

## 2018年度 必修外国語の事務所窓口による申請手続きについて

### 1. 必修英語「英語2-1」のクラスの変更について【新2年生対象】

新2年生の「英語2-1」は1年次の「英語1-1」と同じレベルのクラス※が春学期・秋学期共に自動で登録されますが、1年次に「英語1-1（春学期/秋学期）」が下記の条件を満たしている場合は、一つ上のクラスへ変更をすることができます。 ※英語2-1のクラスについては、科目登録の手引きを参照してください。

- 対象者：新2年生
  - 申請条件：2017年度の「英語1-1（春学期・秋学期）」の成績が「A+」であること  
（ただし、定員に余裕があるクラスに限ります）。
  - 申請期間：3月6日（火）・3月7日（水） 10:00～17:00【厳守】
  - 申請場所：社会科学部事務所
- ※MyWasedaの「成績照会」画面を印刷したものを持参してください。

### 2. 教養外国語の変更について（2009年度以降入学者の方）

入学時に選択した教養外国語は在学中1度に限り、変更することが出来ます。ただし、変更を受け付ける科目は、社会科学部設置科目（ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語）に限ります。グローバルエデュケーションセンター設置の、『イタリア語』・『朝鮮語』および日本語教育研究センター設置の『日本語』への変更はできません。

変更は下記申請期間のみ受け付けます。変更した場合、既に修得した「教養外国語科目」は「自由科目」扱いとなり、卒業算入単位にはなりません。

また「選択外国語」として履修し、単位修得済みの科目を「教養外国語」の言語として選択することはできません（単位修得済み科目の科目分野は変更できません）。

- 申請期間：3月6日（火）・3月7日（水） 10:00～17:00【厳守】
- 申請場所：社会科学部事務所

### 3. 必修外国語の変更について（2008年度以前入学者の方）

入学時に選択した言語は在学中1度に限り、変更することが出来ます。変更は下記申請期間のみ受け付けます。必修外国語を変更した場合、変更後の外国語は1年配当科目から履修しなおさなければなりません。

既に修得した必修外国語科目は自由科目となり、卒業算入単位にはなりません。

ただし、1年次に修得した「Tutorial English」の単位取扱は下表のとおりとなります。

修得済み必修 Tutorial English 単位の取り扱い（2005年度以降入学者対象）	
必修英語選択者	必修外国語（1年英語Ⅱ） → 選択外国語
必修英語以外選択者	選択外国語 → 必修外国語（1年英語Ⅱ）

また選択外国語として履修し、単位修得済みの科目を必修外国語の言語として選択することはできません（単位修得済み科目の科目分野は変更できません）。

- 申請期間：3月6日（火）・3月7日（水） 10:00～17:00【厳守】
- 申請場所：社会科学部事務所

※上記申請はすべて、期間外の受け付けはできません。ご注意ください。